

2018年5月21日

各位

会社名 株式会社アスラポート・ダイニング
代表者名 代表取締役社長 森下 將典
(コード番号 3069 JASDAQ)
問合せ先 法務総務部長 尾崎 富彦
(TEL. 03-6311-8892)

統合後の当社グループ体制について

当社は、2018年3月16日公表の「株式会社アスラポート・ダイニングによるジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社の株式交換による完全子会社化に関する株式交換契約締結のお知らせ」に記載のとおり、2018年8月1日を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社、ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」といいます。）を実施する予定です。

当社は、本株式交換に伴い、統合後の当社グループ体制について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 商号（英文名）

株式会社 JFLA ホールディングス（英文名 JFLA Holdings Inc.）



新会社ロゴ

2. 本店所在地

東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目5番6号

3. 事業内容

外食フランチイズ本部の運営並びに外食店舗の運営

海外加工卸及び小売

乳製品等食品の製造、仔牛や家畜用飼料及び乳製品生産

食材や飲料の輸出入及び海外における販売事業

酒類、醤油、調味料、味噌、漬物、清涼飲料水の製造及び販売事業

高級料理食材・製菓材・小売食品・ワインの輸入販売事業

業務用総合食品類卸売事業 等

4. 上場市場

東京証券取引所 JASDAQ

5. 株主還元方針

株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に努めるとともに、経営上可能な限り最大の範囲で配当を行うことを基本方針といたします。また、当社グループの様々な取扱い商品を株主の皆様にご紹介させていただくため、株主優待制度の拡充を図ります。

6. 新経営体制

本株式交換の効力発生日（2018年8月1日）の役員は以下の予定です。

氏名	役職名（管掌）
檜垣 周作	代表取締役社長
森下 将典	取締役（グループ戦略本部）
小林 剛	取締役（販売事業部門）
齊藤 隆光	取締役（生産事業部門、管理本部、社長室）
西澤 淳	取締役（流通事業部門、MD・マーケティング）
宇野 友三郎	取締役（社外）
香本 明彦	取締役（社外）
大野 千幸	常勤監査役（社外）
森本 晃一	監査役
阿部 夏朗	監査役（社外）
浅川 威	監査役（社外）

7. 経営理念

「食の創造の美しさや食の魅力を世界に伝え、お客様に安心と笑顔をお届けする」

・先人のたゆまぬ技術革新と努力、時代に合わせた改革により紡がれてきた数百年の歴史と伝統を引き継ぐ企業として、常に革新的であり続け、世に新しい価値を提供し続けます。

・日本の食を通して、過去の伝統を未来へつなげ、生産者と消費者の想いをつなげ、日本の文化を世界につなげ、魅力的で豊かな新しい食文化を創造します。

8. 経営方針

「食のバリューチェーンのグローバルリーディングカンパニー」を目指す

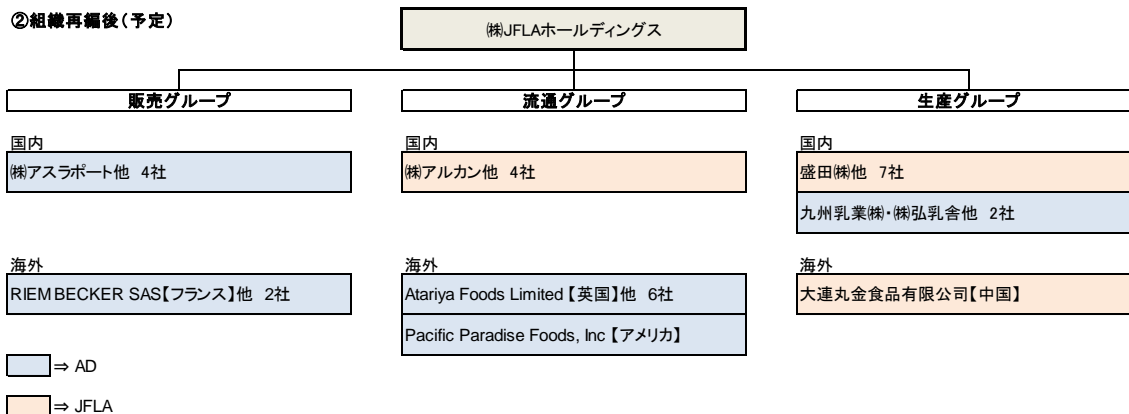
4つの戦略「既存ブランドの競争力強化と成長」、「ブランド・ポートフォリオの多様化」、「海外市場への進出」、「食品生産事業と六次産業化への取り組み」の各課題へ積極的に取り組み、国内外において食のバリューチェーンの構築を行います。

9. 今後のグループマップ

①効力発生日時点(予定)



②組織再編後(予定)



10. 経営目標及び新中期経営計画

(1) 経営目標

2021年3月期には、売上高1,000億円、営業利益36億円(営業利益率3.6%)、国内外店舗数1,500店舗体制の達成を目指します。また、自己資本比率30%、有利子負債のEBITDA倍率5倍以内を目標として財務健全性を重視しつつ、事業規模の拡充による成長を目指します。

(2) 新中期経営計画

2017年11月27日公表「新中期経営計画～Global Value Chain 2020～」の基本方針や定性情報などを踏襲しつつも、3カ年の定量情報を中心に必要な改訂を行います。詳細については、効力発生日以降、速やかにお知らせいたします。

以上